

(注意)

本件売却対象は、

物件 3 ～ 5 のみ

です。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 6月13日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 田 中 優 樹

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月 3日 午前 9時00分から 令和 7年 7月10日 午後 4時30分まで
開札期日 場 所	令和 7年 7月17日 午前10時00分 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日 場 所	令和 7年 8月 7日 午前10時00分 岡山地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 6月13日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
3～5	4,561,000 3,648,800	一括	920,000	72,364	0
3	1,678,000				
4	166,000				
5	2,717,000				
				</	



物 件 目 録

3 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田
地 番 779番1
地 目 宅地
地 積 499.00平方メートル

所有者 A

4 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田
地 番 779番3
地 目 宅地
地 積 49.80平方メートル

所有者 A

5 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田779番地1
家屋 番号 779番1
種 類 居宅
構 造 木造瓦・スレート葺2階建
床 面 積 1階 169.35平方メートル
2階 41.03平方メートル

共有者 A 持分100分の61

共有者 B 持分100分の39



※
の
り
※

物 件 明 細 書

令和 7年 2月26日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 中 山 泰 成

1 不動産の表示

【物件番号3～5】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号3～5】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号5】

2階東側洋室部分(約13平方メートル)をCが占有し、その余の部分を本件共有者らが占有している。Cの賃借権は抵当権に後れる。ただし、Cにつき代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります)。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があ



ります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。



物 件 目 録

3 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田
地 番 779番1
地 目 宅地
地 積 499.00平方メートル

所有者 A

4 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田
地 番 779番3
地 目 宅地
地 積 49.80平方メートル

所有者 A

5 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田779番地1
家屋 番号 779番1
種 類 居宅
構 造 木造瓦・スレート葺2階建
床 面 積 1階 169.35平方メートル
2階 41.03平方メートル

共有者 A 持分100分の61

共有者 B 持分100分の39



令和6年(ケ)第140号
令和6年12月17日受理
令和7年1月30日提出

現況調査報告書

(物件3ないし5関係)

岡山地方裁判所

執行官 石 岡 伸 治

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

3 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田
地 番 779番1
地 目 宅地
地 積 499.00平方メートル

所有者 A

4 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田
地 番 779番3
地 目 宅地
地 積 49.80平方メートル

所有者 A

5 所 在 岡山市北区新庄下字蔵田779番地1
家屋 番号 779番1
種 類 居宅
構 造 木造瓦・スレート葺2階建
床 面 積 1階 169.35平方メートル
2階 41.03平方メートル

共有者 A 持分100分の61
共有者 B 持分100分の39



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件3, 4		
現況地目	☒ 宅地(物件3, 4) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者ら(A, B) ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	☒ 物件3及び4の各土地は一体画地として、物件5の建物の敷地となっている。		
建物	物件5		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ その他の者 上記の者が本建物の2階東側洋室部分を住居(下宿)として使用している。 ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり ☒ 建物共有者 上記の者が本建物の賃貸部分以外を住居として使用している。		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件5関係)			
占有範囲		☐ 全部 ☒ 2階東側洋室部分(約13㎡建物間取図参照)	
占有者		☐ 債務者 ☒ C	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
☒ 関係人(☒ C (占有者) ☐ ())の陳述／ ☐ 提示文書()の要旨			
占有権原		☒ 賃借権 ☐ 使用借権 ☐	
占有開始時期		平成30年 1月 日ころ	
最初の	契約日	平成30年 1月 日ころ	
契約等	期間	平成30年 1月 日から ☐ 平成 年 月 日まで 年間 ☒ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	平成 年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	☒ 所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	☒ 占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎月 金50,000円(毎月末日限り 翌月分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☒ ない ☐ ある(☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他		☒ 月額の賃料は、賄い付きの額である。	
執行官の意見		☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (建物共有者)	1 物件3及び4の各土地（以下「本件各土地」という。）の所有者Aは、私の妻です。 2 物件5の建物（以下「本件建物」という。）には、私と妻Aの2人、そして、下宿人Cの計3人で住んでいます。 3 Cは、本件建物2階の東側の洋室一室を使用しており、賄い付きで月額5万円の家賃をもらっています。なお、賃貸借契約書等は作成していません。 4 本件建物の敷地利用及び建物利用については、夫婦の関係なので、特に金銭の授受はありません。なお、本件各土地の南側一部分は家庭菜園として利用しています。 5 本件建物を、平成9年6月13日以降、増築したことはありません。 6 本件建物について、特に雨漏り等の大きな損傷箇所に気付いたことはありませんが、経年による老朽化が著しい状況となっており、特に水回りは悪い状態となっています。 7 本件建物内で、犬を1匹、猫を一匹、それぞれ飼っています。 8 本件各土地と隣接土地所有者との間で境界等について特に争いはありません。
■ C (占有者)	私は、平成30年1月頃から、本件建物の2階東側の部屋に賄い付きで下宿させてもらっています。 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 1 本件建物の外観及び本件各土地の状況は、写真1ないし4のとおりである。
- 2 本件建物内の状況は、写真5ないし18のとおりである。
- 3 本件建物は、関係人の陳述のとおり、本件各土地所有者兼建物共有者夫婦A、BとCが居宅として使用していることが認められた。
- 4 本件建物は、経年による老朽化が著しい状況となっていることが認められ、関係人の陳述のとおり、水回りは悪い状態となっていると思われるので注意されたい。
- 5 その他、本件各土地建物は、関係人の陳述に沿った状況がうかがえ、その他第三者の占有はうかがえない。
- 6 間取り
別紙建物間取図のとおり
- 7 接面道路
本件各土地の東側が市道に接している（土地建物位置関係図、写真1、2参照）。

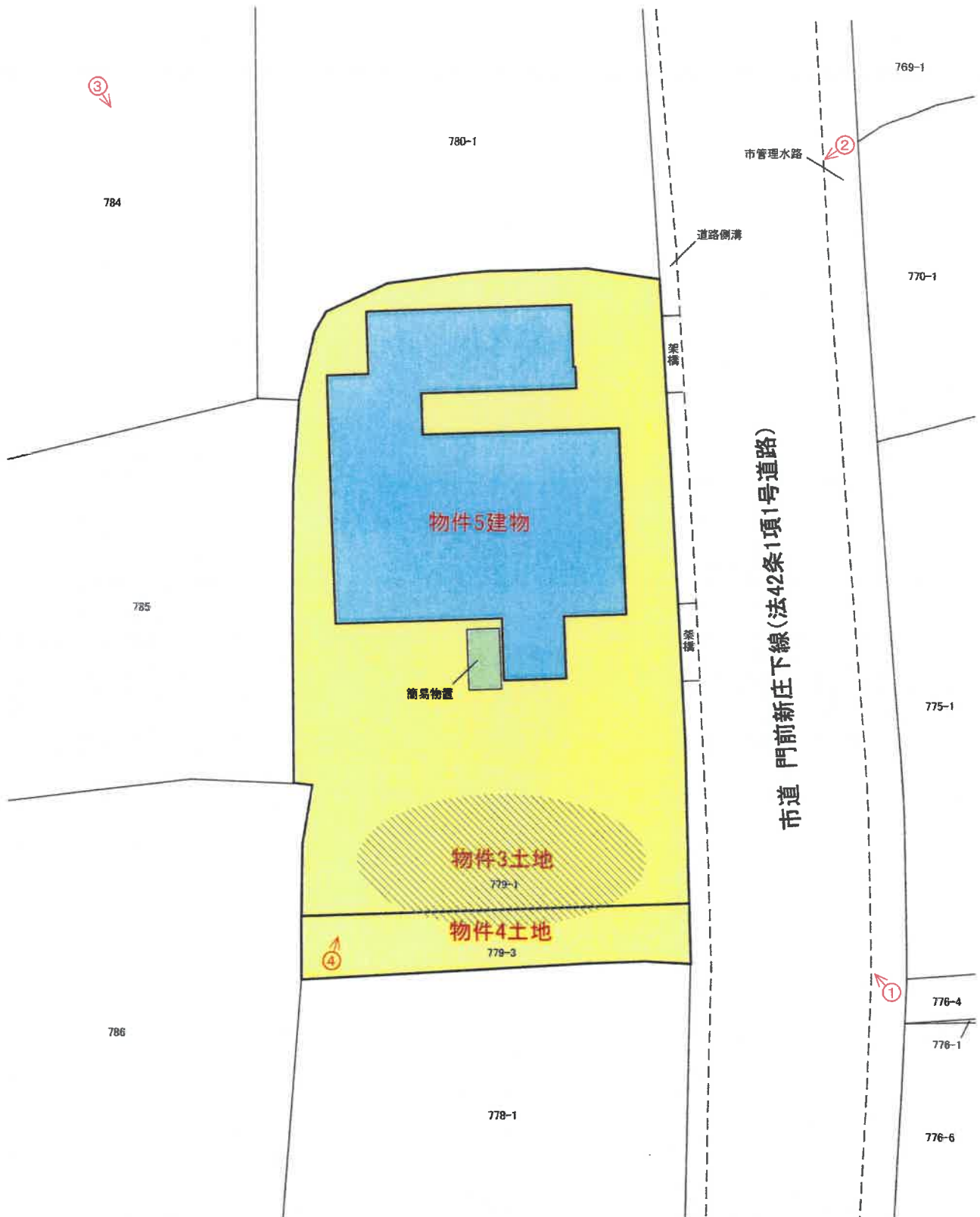
以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年12月19日(木) 10:40-12:00 うち25分	岡山地方法務局 岡山西出張所	公図閲覧, 地積測量図, 建物図面, 登記事項要約書交付申請
6年12月23日(月) 10:15-10:50	物件所在地	物件確認, 占有調査, 形状調査, 写真撮影
6年12月23日(月) : - :	当庁執行官室(郵便)	所有者に対し求陳 レ 切 1/7 (郵券110*4)
7年1月24日(金) 12:45-14:00	物件所在地	評価人同行, 立入調査, 占有調査, 形状調査, 写真撮影 B, Cから聴取
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図



 家庭菜園分

※本図に示す土地建物、道路等の範囲及び位置関係は概略であるので留意されたい。

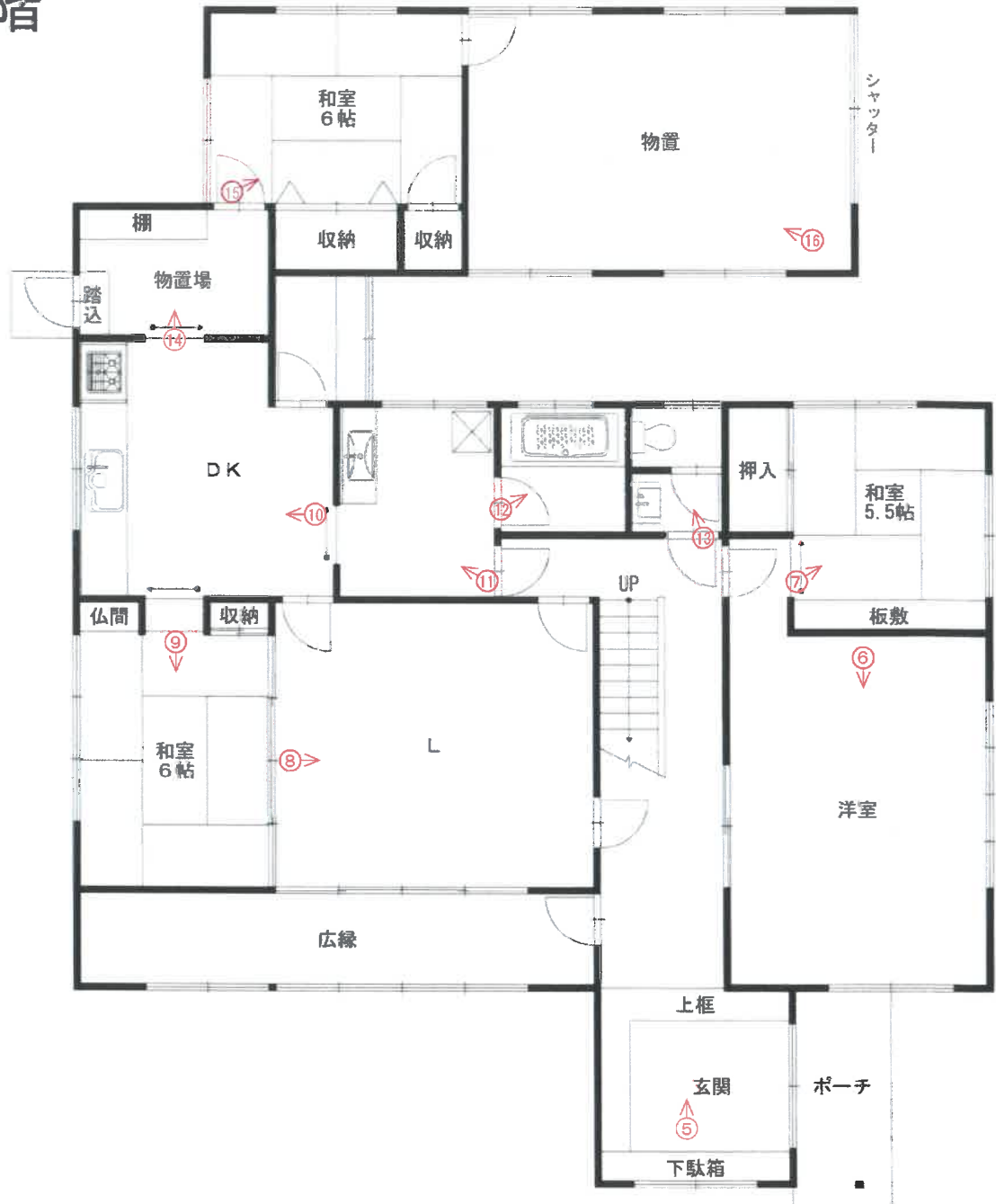
↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

建物間取図

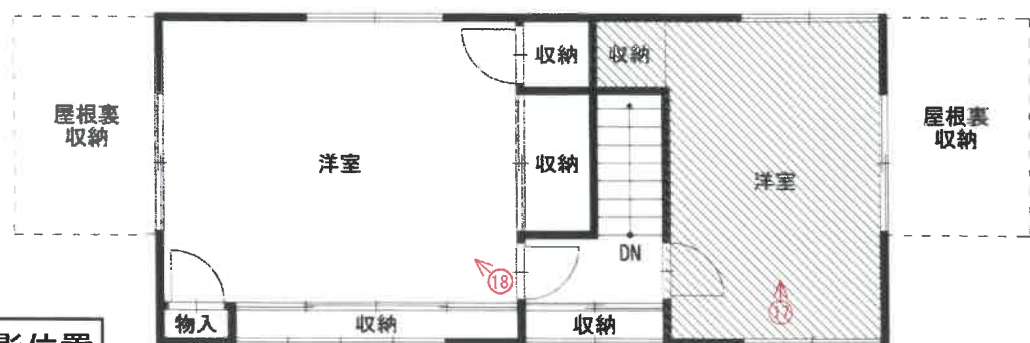
物件5建物



1階



2階



賃貸部分

印は写真撮影位置
方向写真番号

(8枚目)

写真 1

物件 5

物件 3, 4



市道

写真 2

物件 5



物件 3

市道

写真 3

物件 5



写真4



写真5



写真6



写真7



写真8



写真9



写真 1 0



写真 1 1



写真 1 2



写真1 3



写真1 4



写真1 5



写真 1 6



写真 1 7



写真 1 8



評 第 25-281 号
令和 6 年 (ケ) 第 140 号
令和 7 年 1 月 24 日 現地調査
令和 7 年 1 月 31 日 評 価

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

評 価 書
(物件 3～5)

評価人 高見 康弘

第 1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件3～5)	土地 建物	金 4,561,000 円
内訳価格	3	土地	金 1,678,000 円
	4	土地	金 166,000 円
	5	建物	金 2,717,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法 6 1 条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	種類	所在等	登記	現況
3	土地	所在地 番地 目地 積	岡山市北区新庄下字蔵田 779番1 宅地 499.00 m ²	概ね同左
4	土地	所在地 番地 目地 積	岡山市北区新庄下字蔵田 779番3 宅地 49.80 m ²	概ね同左
5	建物	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	岡山市北区新庄下字蔵田 779番地1 779番1 居宅 木造瓦・スレート葺2階建 1 階： 169.35 m ² 2 階： 41.03 m ² 延： 210.38 m ²	概ね同左
物件 番号	特 記 事 項			
	特に無し。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件 一体 ） 物件3・4

位 置・交 通	JR吉備線 備中高松 駅 の 南西 方直線約 2,100 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	岡山市西端部「新庄下地区」の一郭、県道清音真金線北側背後に位置する農家住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化調整区域 用途地域 : 無指定 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : 無 その他の規制 : 屋外広告物第3種許可地域	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 548.80 m ² 間 口 : 約 31 m 奥 行 : 約 18 m 形 状 : 略長方形 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 略平坦	
接 面 道 路	方 位 : 東側 幅 員 : 約 7 m 舗 装 : 有 種 類 : 市道（門前新庄下線） 高低差 : 約 0.3m 高い 摘 要 : 法42条1項1号道路 幅約0.7mの道路側溝が介在しており、本土地への出入りのために幅約3.5mのコンクリート製の架橋が2箇所設置されている。	
土地 の 利用状況 及び隣地の状況等	現況物件5の建物等が存する。 隣地は農地が立地している。	
供給 処理 施設	上 水 道 : 有 ガス配管 : 無 下 水 道 : 無	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	・本土地は市街化調整区域内に存しているため、都市計画法上の開発規制については特に留意されたい。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件 5 ）

区 分	主である建物
建築時期 及び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 昭和60年4月頃 新築(登記上) 経 過 年 数 : 40 年 経済的残存耐用年数 : 数 年程度 (主体部分) 増 改 築 時 期 : 平成9年6月頃
仕 様	外 壁 : モルタル塗りシ吹付等 (和室) (洋室) 天 井 : 敷目張天井等 クロス貼等 内 壁 : 繊維壁等 クロス貼等 床 : 畳等 フローリング等 その他 : - -
建 物 の 品 等	中品等
床面積 (現況)	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 「現況調査報告書」のとおり
保守管理の状態	稍不良
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	本建物の一部が賃貸に供されており、詳細については「現況調査報告書」記載のとおりであるので留意されたい。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地
 街路 幅員 : 約 7 m
 地 積 : 約 500 m²
 間口・奥行 : 約25m×約20m
 形 状 : 略長方形
 高 低 差 : 略等高
 接面 状況 : 中間画地

地域 符号	公示価格等 (円/㎡) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/㎡) オ	標準画地価格 (円/㎡) カ
	16,600	$\frac{99}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{137}$	12,000	12,000
A	基準地 北(県)-21	公示価格 等の価格 時点から 評価日ま での推定 変動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に周 辺取引事例等を検討の うえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	持分 割合 ウ	地積 (㎡) エ	建付減価 補 正 率 オ	建付地等価格 (円) カ
	12,000	1.00	1.00	548.80	0.80	5,268,000
一体 (3・4)	A 地域		-	登記数量	地域との適合 性・敷地との適 応性等を考慮の うえ査定した。	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ
		相乗積 1.00				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分 割合 イ	現況延 床面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
5	178,000	1.00	210.38	0.03333	1,248,000
	建物建築費の推移 動向、消費税の課 税等も考慮した標 準的な建築費に比 準して求めた。	-	-	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併 用して査定した。	オ：ア×イ×ウ ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については土地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等 法定地上権	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
一体 (3・4)	5,268,000	-		1.00	0.50	2,634,000
		計	-	1.00	-	2,634,000

② 底地内訳価格

物件 番号	一体画地の底地価格 (円) ア	各物件の面積割合 イ	各物件の内訳価格 (円) ウ：ア×イ
3	2,634,000	91%	2,397,000
4		9%	237,000

③ 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円)	土地利用権等割合				土地利用 権等価格 (円)
建物	土地	ア	細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	エ：ア×イ×ウ
5	一体 (3・4)	5,268,000	-	法定地上権	1.00	0.50	2,634,000
			計	-	1.00	-	2,634,000

④ 土地利用権等付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円)	土地利用権等価格 (円)	土地利用権等付建物価格 (円)
	ア	イ	ウ：ア＋イ
5	1,248,000	2,634,000	3,882,000

⑤ 内訳価格及び一括価格(積算価格)の査定

物件 番号	底地価格及び 土地利用権等 付建物価格 (円)	占有減 価修正	市場性 修正率	競売市場 修正率	その他 減価	積算価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
3	2,397,000	-	1.00	0.70	1.00	1,678,000
4	237,000	1.00	1.00	0.70	1.00	166,000
5	3,882,000	1.00	1.00	0.70	1.00	2,717,000
一括 (物件3～5)	6,516,000	-	-	-	-	4,561,000
	上記①②③④参 照。	必要なし	必要なし	不動産競売 市場の特殊 性等を考慮 のうえ査定 した。	必要なし	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産の所在する地域における賃貸借の動向、対象不動産の用途及び個別性等から、対象不動産が賃貸借に供せられることは一般的でない。
従って、収益還元法を適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地 域 符 号 : A
番 号 : 北(県)-21
所 在 : 岡山市北区平山字榎ノ元594番3
価 格 : 16,600 円/㎡
位 置 : 備中高松駅 2.1km (道路距離)
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 320 ㎡
供給処理施設 : 水道
接 面 街 路 : 北5m 市道
都市計画区分 : 調区
用途 指 定 等 : 無指定 (60、200)
地 域 の 概 要 : 郊外田園地帯にあって農家が偏在し一般住宅も散見される農家集落地域

2 固定資産税評価額 (令和 6 年度)

物件 番号	種類	固定資産評価額	摘要
3	土地	3,243,500 円	-
4	土地	323,700 円	-
5	建物	4,196,509 円	課税床面積 : 210.67㎡

※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図 (概略図)

以 上

位置図

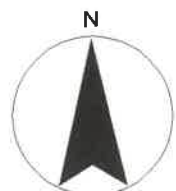


S=1:10,000



岡山市発行岡山市域図

位置図



S=1:2,500

対象不動産

(工事中)

造山古墳
ビクター
センター

造山橋

の

下

川

新庄下

小池田池

岡山市発行岡山市域図

公図写



S=1/500



建各階平面圖
面圖

各階平面図

0031565

房屋番号 779番1

1 我 卿 9 7 7 田 橋 町 下 出 坂 右 山 里

区

物件5建物

求積表

銀

2.388	x	2.865	6.841620
7.052	x	3.820	26.976840
4.298	x	2.865	12.313770
0.100	x	0.980	0.098000
3.370	x	8.595	114.915150
2.865	x	2.865	8.208222
			169.353605

169.95

求積表

附2

9.550 x 4.297 = 41.036350

水面积 41.03 m²

縮小圖 約71%

作者

申請人

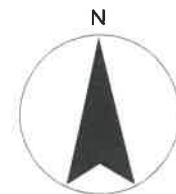
縮尺	1/250
----	-------

縮尺 1/500

卷一百一十五

昭生田園

土地建物位置関係図



S≒1/250



※本図に示す土地建物、道路等の範囲及び位置関係は概略であるので留意されたい。